

訓練実施結果概要

日 時	9月1日(日) 午前10:00～午前11:30
会 場	横浜市磯子区新中原町1番地 石川島播磨重工業(株) 横浜事業所内グラウンド
目 的	横浜市と防災関係機関、事業所、各種団体及び住民が一体となった訓練を実施することにより、地震発生時の迅速的確な初動体制の確立、住民の防災意識の高揚及び関係機関の連携強化を図る。
実施規模	参加機関 約40機関、参加人員 約2,000名
訓練項目	<p>(1) 住民による自主防災訓練</p> <p style="margin-left: 2em;">ア 地域防災拠点運営訓練 イ 初期消火、救出活動訓練</p> <p>(2) 防災関係機関による部隊訓練</p> <p style="margin-left: 2em;">ア 情報受伝達訓練 イ 医療救護活動訓練</p> <p style="margin-left: 2em;">ウ 道路啓開活動訓練 エ 緊急交通路確保訓練</p> <p style="margin-left: 2em;">オ ライフライン復旧訓練 カ 救出救助訓練</p> <p style="margin-left: 2em;">キ 火災防御訓練 ク 各種協定確認訓練</p>
想定地震	横浜市市域直下を震源とする地震 マグニチュード6.5、横浜市の最大震度6強
訓練の特徴	<p>(1) 地域の特性を踏まえた実践的な訓練の場とするために、「住民による自主防災訓練」と「防災関係機関による部隊訓練」の二部構成で実施した。</p> <p>(2) 訓練冒頭の30分間は、多くの住民の参加を得て、磯子区と住民が一体となって、地域防災拠点運営訓練を中心としたさまざまな住民訓練を実施した。</p> <p>(3) 後半の「防災関係機関による部隊訓練」では、関係防災機関が、協定などに基づいた各種応急対策活動を展開するとともに、県警・自衛隊・消防各部隊による救出救助訓練などを実施した。</p>

参 加 機 関 一 覧

七都県市広域応援協定機関 (6)

東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県・川崎市・千葉市

指定行政機関 (4)

- ・ 陸上自衛隊 (第31普通科連隊)
- ・ 海上自衛隊 (横須賀地方隊)
- ・ 神奈川県警察 (第一機動隊・第一交通機動隊・磯子警察署・横浜水上警察署)
- ・ 横浜中央郵便局・横浜港郵便局・保土ヶ谷郵便局・磯子郵便局

指定公共機関 (4)

- ・ 東日本電信電話(株)神奈川支店
- ・ 東京ガス(株)神奈川導管ネットワークセンター
- ・ 東京電力(株)横浜支社
- ・ 日本赤十字社神奈川県支部

協定機関 (19)

- ・ (社) 横浜市医師会 (磯子区医師会)
- ・ (社) 横浜市薬剤師会 (磯子区薬剤師会)
- ・ (社) 横浜建設業協会 (横浜建設業防災作業隊磯子方面班)
- ・ (社) 神奈川建設重機協同組合 (災害救助隊)
- ・ (社) 神奈川県トラック協会
- ・ (社) 東京都トラック協会
- ・ (社) 埼玉県トラック協会
- ・ (社) 千葉県トラック協会
- ・ 横浜市下水道管理協同組合
- ・ (社) 神奈川県 LP ガス協会
- ・ 横浜市アマチュア無線非常通信協力会 (磯子支部)
- ・ 赤帽首都圏軽自動車運送共同組合神奈川県支部
- ・ 新流通よこはま
- ・ 生活協同組合コープかながわ
- ・ 横浜南部市場青果卸協同組合
- ・ 横浜中央市場青果卸協同組合
- ・ 金港物産株式会社
- ・ 浜一運送株式会社
- ・ 神奈川県震災建築物応急危険度判定士会横浜支部

協力機関 (4)

- ・ 松下通信工業(株)
- ・ 松下電器産業(株)
- ・ ヒビノ(株)
- ・ 石川島播磨重工業(株)

住民参加組織

- ・ 磯子区9連合町内会
- ・ 磯子消防団

横浜市

- ・ 総務局・衛生局・環境事業局 (磯子事務所)・経済局・下水道局・道路局 (磯子土木事務所)・建築局・消防局 (磯子消防署)・水道局・磯子区役所